



さくら小だより



坂戸市立桜小学校 学校便り 5月号

【学校教育目標】

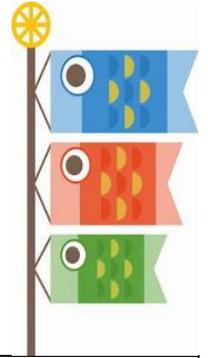
『かしこく やさしく たくましく』

笑顔いっぱい 学びいっぱい 元気いっぱい みんな大好き桜小

1 か月がたちました。子供たちの様子はいかがでしょう・・・

桜の新芽の柔らかな緑色が、校庭を囲んでいます。子供たちは、クラスに慣れ始め、友達との繋がりづくりを始めています。教室の中では、「授業の中での繋がり」を意識して授業を進めています。「学ぶ」の語源は「真似ぶ」と言われています。友達の良いところを真似ることと「わからないから教えて」と言えることのできる安心感のある人間関係作りをしているところです。

また、先日の授業参観・懇談会ではお世話になりました。その際には、VTR 上であいさつさせていただきました。その時の話を載せておきます。



皆さん こんにちは。今年度より桜小学校に着任しました 校長の太田 久美子と申します。年度初めの学級懇談会の場を借りまして、今年度の桜小学校についてお話しさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

今年度桜小学校の学校教育目標を「かしこく やさしく たくましく」に変更し、

「笑顔いっぱい、学びいっぱい、元気いっぱいみんな大好き桜小」を目指し学校をつくっていくことに取り組んでいきます。特に10周年という節目の年を楽しみながら充実した教育活動を実践し、子供の成長を手助けしていきます。

それでは「学校」について2つお話します。

まず、一つ目。「学校」は、学ぶ場所です。そして子供にとって小さな社会です。その中で、人と接しながら、関わりを持ちながら、「人」「社会」そのものを学んでいきます。学校は、家庭と違って子供の思い通りになることは多くありません。初めは戸惑うこともあるでしょう。うまくいかないこともあるでしょう。けれども、「どうしたらうまくいかか」と考えることが学ぶことです。言葉で相手にわかるように伝える、自分の気持ちを表現する、人の気持ちを聞くなど大勢の人が集う場所だからこそできる学びを存分にさせたいと思います。

そのための人との関係づくりのスタートラインをそろえましょう。「否定しない」「悪いところばかり見ない、言わない」これが保護者として、子供のスタートラインをそろえる大事なことです。お子様を「否定しない」も当然ですが、周りの環境、友達、先生のことを子供の前で「否定」することで、お子様は「マイナスからのスタート」をしなければなりません。

お子様にとって、プラスの状態から人間関係づくりができるよう、「良いところ」を大事にしてください。

2つ目。「学校」は人が集う場所です。多くの子供が集う場所ですが、どんな理由でも人の心や体を傷つけることは許されません。おそらく、ご家庭でもそういった指導はされていると思います。傷つけられている子がいるということは、傷つけている子がいるということ。どちらの側にもお子様がいてという想像をしてください。実際傷つけている子ではなく、そばで見ても知らんふりしている子、その子も傷つけている子と変わりはありません。自分に味方がいない。と感じた時に心に大きな傷を残します。そう考えると、どれだけたくさんの子供が傷つけている側になっているかわかりいただけると思います。「自分の子は関係ない。」では済まされないことが多いことも心に留めておいてください。ですから、どんな理由でも人の心や体を傷つけることは許されないことを折に触れ、話をしついでください。

厳しい話ばかりでしたが、困ったことばかりでなく何かありましたら、本校教職員誰にでも相談してください。そして、お子様たちには厳しく指導するだけでなく、朝ご飯をしっかりらせて、「今日も楽しそうだね。行ってらっしゃい」と笑顔で送り出してあげてください。子供はやる気いっぱいになります。ご家庭でのサポートをお願いします。

これから始まる懇談会では、保護者同士、そして担任と互いに「暖かい繋がり」を意識しながらご参加ください。

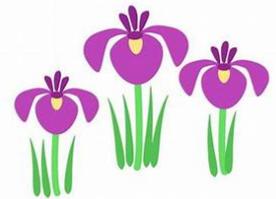
5月 主な行事	※詳しくは学年だよりをご覧ください
7日(水)PTA 会費集金 県・学力学習状況調査(6年) 8日(木)クラブ活動 県・学力学習状況調査(5年) 9日(金)県・学力学習状況調査(4年) 13日(火)内科検診 15日(木)内科検診 クラブ活動	19日(月)心臓検診(1年) 22日(木)委員会活動 23日(金)1～5年短縮4時間 6年短縮5時間 24日(土)運動会 26日(月)振替休業日 28日(水)運動会予備日 29日(木)耳鼻科検診 個人面談① 30日(金)個人面談②

お願い

- ・送迎は、原則「しない」ようにお願いしています。やむを得ないときには、正門前でお願いします。特に裏門の送迎は、車の出入りがあつたり道路を渡つたりしなくてはならないので、危険です。
- ・欠席連絡は、「すぐ～」をご使用ください。学校や教育委員会などから、連絡が入ります。未登録の方は、お早めに登録をお願いします。
- ・個人面談週間は、子供たちの下校時刻が早くなり、遊びの行動範囲が広がります。

- ☆自転車の乗り方、ヘルメットの着用
- ☆お小遣いの使い方

以上2点のご指導をお願いいたします。



令和7年度  **かしこく・やさしく・たくましく**  坂戸市立桜小学校

めざす教職員像

笑顔いっぱい
学びいっぱい
元気いっぱいの教職員

「誠意・教育愛・向上心・責任感
健康・家族愛」のある教職員

笑顔いっぱい 学びいっぱい
元気いっぱい みんな大好き 桜小

重点

めざす家庭・地域像

笑顔いっぱい
学びいっぱいの家庭地域

共に子供を支える愛情いっぱいの家庭・地域

～自立・協働・創造～未来を生き抜く力をもつ児童の育成

○自ら学びに挑戦し、最後まで粘り強く取り組むことができる子

- 1 学びを楽しむことができる。
- 2 「なぜ」と疑問を持ち、解決しようと挑戦することができる。

○自分も友達も認め、大事にすることができる子

- 1 気配り・心配りができる。
- 2 友達との繋がりを大事にできる。
- 3 感謝の気持ちを持つことができる。

○元気な体とたくましい心をつくることができる子

- 1 体も心も大事にできる。
- 2 健康で安全な生活を考え、身に付けることができる。

学びのある授業の実施
「わからない」ことを大事にする教育
聞き合える繋がり 体験活動の充実

子ども一人一人を大切に活動
人権教育・縦割り活動・読書の推進
挨拶・清掃活動

チャレンジできる人間関係と環境
食育、保健、安全教育の充実
外遊びの励行

学年・学級経営の充実

- 支えあい・学びあう集団作り
- ・所属感、自己有用感のある学級
- ・互いに認めて、ほめて、伸びる人間関係



生徒指導・教育相談の充実

- 自己指導能力・自己選択能力の育成
- ・児童理解「心に寄り添い 心の言葉を聴く」
- ・「どうしたの？どうしてほしい？どうしたい？」